

大学院特別セミナー

内耳の異分野融合研究とその展開

Interdisciplinary Approaches to Inner Ear Research

日比野 浩

Hiroshi Hibino

大阪大学大学院医学系研究科
薬理学講座 統合薬理学・教授

Professor, Department of Pharmacology, Osaka University

9月21日(水) 17:00-18:30

薬学部研究棟7Fセミナー室8

Zoom配信あり(要申込)

難聴は、QOLを悪化させ、認知症の強いリスクでもあるため、超高齢化の問題を抱える我が国では重要である。我々は、将来、難治性の難聴を克服することを目指し、医工連携により、内耳の基礎研究に注力してきた。内耳は、音の機械的刺激を電気信号に変換し、脳へと伝える。その変換機構を司る感覚細胞の振動は、ナノレベルと微小であると共に、特殊な制御がかけられている。本講演では、技術の開発・最適化を介した内耳ナノ振動の定量とその成立機構の解析、さらには内耳を標的とした独自の薬物モニタリングシステムと他臓器への応用を紹介する。

本セミナーは大学院の単位認定の対象となります。受講希望の際は医薬系学務課
(内線:7657 E-mail:mpin@adm.u-toyama.ac.jp)へご連絡ください。

担当: 分子医科薬理学講座講座(内線7262)